

# 一般財団法人タカラ杉山社会福祉会

## ご挨拶 理事長 吉川秀隆

当財団法人は、昭和36年(1961年)発足当時、いわゆる寝たきり老人に寄付などをする事業を展開しておりましたが、高齢化が進み、寝たきりにならないための対応が必要となってきたため、事業方針を転換し「援助よりも予防」という「予防福祉」を概念にかかげ、社会福祉活動を展開しました。

美しく装うことや娯楽を通じて様々な年齢の人と交流することは、多くの方に元気を与え、また人生に彩りを与えることができ予防につながると考えております。

これからも一人でも多くの方に喜んで頂けるよう次の事業を展開してまいります。



## 将棋大会への助成

将棋は児童から高齢者まで様々な年代が楽しんでおり、普段から高齢者がグループとなって楽しめる趣味・娯楽です。また将棋大会には様々な年齢層が参加するため、高齢者が若年層と交流できる貴重な機会となっています。

当法人は毎年さまざまな年齢層から多数の参加者があり地域交流の場として根付いている下記の将棋大会を助成することで、高齢者がさらに娯楽としての将棋を楽しみかつ様々な年代と交流することで、さらに元気になってもらい豊かな人生を送ってもらえると考えています。

### 尼崎近松賞地域交流将棋大会

兵庫県や尼崎市が後援しており公共性があり、また広く一般から参加者を募っている大会。平成25年度は11月3日に開催され、122名が参加しました。



## 訪問美容事業

「美しくありたい」これは人々の永遠の願いであります。高齢者及び障がい者にネイルやメイクを施すことで、精神的に満たされ、癒され、さらに豊かな生活を送れるようにと、訪問美容事業に取り組んでおります。美容を通じて高齢者及び障がい者の福祉の増進に寄与できると考えております。

2012年度、2013年度の実績は次の通りです。

兵庫県内の老人福祉施設及び障がい者施設に、美容師、メイクセラピスト、ネイリストを派遣し、無料でヘアカット、メイクアップ、ネイルを施しています。メイクアップ、ネイルは年36回、ヘアカットは年3回の訪問を予定しています。



2012年度(2012.10~2013.3月)312名

- ・宝塚市肢体不自由障がい者施設「はんしん自立の家」
- ・川西市「湯山台サービスセンター」
- ・芦屋市サービスセンター「サフラン」

2013年度(2013.4~2013.11月現在)1,209名

- ・神戸市サービスセンター「ハーブテラス星ヶ丘」
- ・播磨市肢体不自由障がい者施設「はりま自立の家」
- ・タカラベルモント主催「TWBCハンドケアイベント」